

2013/7/28

神戸新聞朝刊 11面

一説納得

尼崎を拠点に活動する公認会計士である著者の4作目。副題には「黒字上司の言葉 赤字上司の発想」とあり、収益目標を達成するための考え方や人材管理などの極意をまとめた。前著「もっと仕事は数字で考えなきゃ！」に次ぐシリーズで、本書は組織のリーダーに照準を当てている。



香川晋平著

「リーダーならもっと数字で考えなきゃ！」

説得力ある「金言」ずらり

前作と同様、各項の扉には内容を要約した関西弁のメッセージが記される。いわく「部下はリーダーの『言う通り』にはならへん。『する通り』になりよんねん」「想定外のこと起こるくらい、想定しとかなアカンで」「ミスは責めたらアカン。けど、手抜きはトコトンつめなアカン」。リーダーにふさわしい心構え、目標設定、遂行力、分析力、業務改善策にまつわる金言がちりばめられている。

自身が顧問先の企業で参加した打ち合わせや、見聞きした上司と部下の会話などをもとにリーダーの在り方を詳述しており、説得力がある。

(あき出版・1470円)